



報道機関 各位

記者発表資料
令和4年7月28日(木)
問い合わせ先：環境対策課
課長：市川
担当：田中、柿本
電話：829-1331
内線：3139

東京湾環境一斉調査の実施
(東京湾における流域及び海域の環境一斉調査)
～参加機関等のお知らせ～

本調査は、東京湾再生推進協議会モニタリング分科会、九都県市（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、相模原市、さいたま市）、東京湾岸自治体環境保全会議及び東京湾再生官民連携フォーラム東京湾環境モニタリングの推進プロジェクトチームや大学、研究機関、市民団体、企業等が参加し平成20年度から実施し、今年度は133機関が参加します。

なお、調査期間や参加機関については、別紙のとおりですので、お知らせします。



令和4年7月28日

主催：東京湾再生推進会議モニタリング分科会
九都県市首脳会議環境問題対策委員会水質改善専門部会
東京湾岸自治体環境保全会議
東京湾再生官民連携フォーラム東京湾環境モニタリングの推進プロジェクトチーム
後援：一般社団法人 日本経済団体連合会

東京湾環境一斉調査を実施します (東京湾における流域及び海域の環境一斉調査) ～参加機関等のお知らせ～

令和4年度の東京湾環境一斉調査には、企業や市民団体を含む、合計133機関から参加表明をいただきました。参加機関一覧は別紙1、生物調査一覧は別紙2、環境啓発活動等のイベント一覧は別紙3をご覧ください。

各調査等の詳細な実施方法につきましては、お申込みいただいた窓口からご連絡いたします。参加機関の皆様は、調査日の気象・海象状況に応じて安全な行動をお願いいたします。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、マスクの着用等の基本的な感染防止対策の徹底にご留意いただくとともに、各都県知事からイベント開催に係る制限や不要不急の外出の自粛要請等がなされた場合は、各都県からの指示に従っていただきますようお願いいたします。

1 水質調査

- ・実施基準日 令和4年8月3日(水)
予備日 令和4年8月10日(水)
- ・調査内容 東京湾の海域又は流域河川において、次の項目等の調査を実施
【海域】水温、塩分、溶存酸素量(DO)、化学的酸素要求量(COD)、透明度
【陸域】水温、流量、溶存酸素量(DO)、化学的酸素要求量(COD)、透視度
- ・参加機関数 112機関

2 生物調査*

- ・実施期間 令和4年7月から9月
- ・調査内容 東京湾の底生生物、カニ、魚類等の調査を実施
- ・参加機関数 9機関

※生物調査については事前登録なしでも調査実施後の成果の報告を受け付けています。報告の様式や提出方法については下記ウェブサイトをご覧ください。

https://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/TB_Renaissance/Monitoring/General_survey/index.htm

3 環境啓発活動等のイベントの実施

- ・実施期間 令和4年7月から10月
- ・活動内容 水質改善等に関する普及啓発活動を含むイベントを実施
- ・参加機関数 12機関

なお、実施時期の前後に実施される調査についても対象とします。

4 結果の公表

東京湾環境一斉調査の結果については、令和5年3月中を目途に下記ウェブサイト
に報告書を掲載する予定です。過去の調査結果についても同ウェブサイトでご覧いた
だけます。

https://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/TB_Renaissance/Monitoring/General_survey/index.htm

問い合わせ先

東京湾再生推進会議モニタリング分科会事務局

・海上保安庁海洋情報部環境調査課

森岡、福本 03-3595-3636

・環境省水・大気環境局水環境課閉鎖性海域対策室

加藤 03-5521-8319

- 東京湾環境一斉調査日の潮汐推算について、下記ウェブサイトでご確認いただけます。
ぜひご参照ください。

https://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/TIDE/tide_pred/5.htm

参考

○「東京湾再生推進会議」

平成 13 年 12 月に都市再生本部の都市再生プロジェクト（第三次決定）として、水質汚濁が慢性化している大都市圏の「海の再生」を図るため、平成 14 年 2 月に設置されました（構成員は、関係省庁と関係地方公共団体）。平成 15 年 3 月に「東京湾再生のための行動計画」を策定し、平成 25 年 5 月に期末評価を実施しました。平成 25 年からは、「東京湾再生のための行動計画（第二期）」を進めています。

なお、推進会議の下部組織として「幹事会」、「陸域対策分科会」、「海域対策分科会」、「モニタリング分科会」が設けられています。

○「九都県市首脳会議環境問題対策委員会水質改善専門部会」

平成元年 6 月の「首都圏環境宣言」を踏まえ、九都県市[※]（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市及び相模原市）が協調して取り組むべき方策を検討するため、平成元年 11 月に環境問題対策委員会のもとに設置されました。

東京湾の水質改善に係る下水道の整備、富栄養化対策等に関する事項の調査、検討、情報交換等を行っています。

※平成元年当時は六都県市（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、横浜市、川崎市）

○「東京湾岸自治体環境保全会議」

昭和 48 年 6 月に開催された「東京湾を囲む都市の公害対策会議」において、東京湾の環境保全と広域的対策を図るための早急な機構整備の必要性が提案されたことを受け、昭和 50 年 8 月に設立されました。東京湾岸に面する 1 都 2 県 16 市 1 町 6 特別区の 26 自治体で構成され、住民への環境保全に係る啓発や、連带的・統一的な環境行政の推進を目的に湾岸地域の環境保全に取り組んでいます。

○「東京湾再生官民連携フォーラム」

「東京湾再生のための行動計画（第二期）」では、多様な関係者の参画による議論や行動の活発化・多様化を図るための組織の設立が掲げられました。このことから、平成 25 年 11 月に「東京湾再生官民連携フォーラム（以下、フォーラムという）が設立されました。フォーラムにおいては令和 4 年 7 月現在までに「東京湾環境モニタリングの推進プロジェクトチーム」を含め 10 のプロジェクトチームが立ち上がっています。

フォーラムでは、東京湾再生に意欲を持つ多様な人々が集い、現状や課題を理解・共有し、共に解決策を模索し、東京湾の魅力を発掘・創出・発信することにより、東京湾再生の輪を拡げる活動に取り組むこと、そうした活動から育成・醸成された多様な関係者の多様な意見を尊重しつつ総意をとりまとめ、「東京湾再生推進会議」へ提案する役割が期待されています。

令和 4 年度 参加機関一覧（五十音順・7 月 28 日現在）

●印：水質調査を実施する機関

◆印：生物調査を実施する機関

★印：環境啓発活動等のイベントを実施する、あるいはイベントに参加する機関

<企業など：64 社>

(内訳：水質調査 64 社 生物調査 2 社 環境啓発イベント 7 社)

- AGC 株式会社
 - AGC 横浜テクニカルセンター●
- ENEOS 株式会社 根岸製油所●
- ENEOS 株式会社 川崎製油所●◆
- JFE 鋼板株式会社 東日本製造所●
- JFE スチール株式会社
 - 東日本製鉄所（京浜地区）●
- JFE スチール株式会社
 - 東日本製鉄所（千葉地区）●
- NIPPON EXPRESS
 - ホールディングス株式会社●
- 曙ブレーキ岩槻製造株式会社●
- 旭化成株式会社 製造統括本部 川崎製造所●★
- 味の素株式会社 川崎事業所●
- アルバック成膜株式会社●
- 一般社団法人埼玉県環境計量協議会●
- エア・ウォーター・
 - パフォーマンスケミカル株式会社●
- 株式会社 ENEOS NUC 川崎工業所●
- 株式会社キミカ●
- 株式会社グローバル・ニュークリア・
 - フュエル・ジャパン●
- 株式会社セルコ（調布市多摩川自然情報館）●★
- 株式会社東芝 横浜事業所●
- 株式会社日本触媒 川崎製造所浮島工場●★
- 株式会社日本触媒 川崎製造所千鳥工場●★
- 株式会社フィスコ●
- 株式会社むつみ●
 - 浜川崎工場●
- 株式会社横浜八景島●◆
- 株式会社ロッテ 浦和工場●
- 川口薬品株式会社 浦和事業所●
- キッコーマン株式会社 環境部●★
- 麒麟麦酒株式会社 横浜工場●
- コアレックス三栄株式会社●
- 合同会社オフショアテクノロジーズ●
- 昭和電工株式会社 川崎事業所●
- 昭和電工株式会社 秩父事業所●
- 昭和電工株式会社 横浜事業所●
- 新東日本製糖株式会社●
- 住友化学株式会社 千葉工場袖ヶ浦地区●
- 住友重機械工業株式会社●
- セイコーインスツル株式会社 高塚事業所●
- セントラル硝子株式会社 川崎工場●
- 太平洋製糖株式会社●
- ダイワ化成株式会社 大宮工場●
- 宝酒造株式会社 松戸工場●
- 電源開発株式会社 磯子火力発電所●
- 東亜建設工業株式会社●
- 東亜合成株式会社 川崎工場●★
- 東亜合成株式会社 横浜工場●
- 東亜石油株式会社 京浜製油所●
- 東京ガス株式会社 扇島 LNG 基地●
- 東京ガス株式会社 袖ヶ浦 LNG 基地●
- 東京ガス株式会社 根岸 LNG 基地●
- 東芝エネルギーシステムズ株式会社

- ・ 東芝プラントシステム株式会社 川崎事業所●
- ・ 東洋水産株式会社 埼玉工場●
- ・ 日油株式会社 川崎事業所●
- ・ 日産自動車株式会社 本牧専用埠頭●
- ・ 日産自動車株式会社 横浜工場●
- ・ 日本製紙クレシア株式会社 東京工場●
- ・ 日本製鉄株式会社 技術開発本部●★
- ・ 日本製鉄株式会社 東日本製鉄所君津地区●
- ・ 日本ゼオン株式会社 川崎工場●
- ・ 日本乳化剤株式会社 川崎工場●
- ・ 日本冶金工業株式会社 川崎製造所●
- ・ 日立金属株式会社 熊谷事業所●
- ・ 北海製罐株式会社 岩槻工場●
- ・ 三菱ケミカル株式会社 鶴見工場●
- ・ 森永乳業株式会社 東京多摩工場●

<市民団体など：7 団体>

(内訳：水質調査 4 団体 生物調査 1 団体 環境啓発イベント 5 団体)

- ・ DEXTE-K●★
- ・ 大田区環境マイスターの会◆★
- ・ 川はともだち●★
- ・ 東京海洋大学海洋研究会●
- ・ 東京湾大感謝祭実行委員会★
- ・ 特定非営利活動法人 ヴォース・ニッポン●
- ・ 習志野の海を守る会★

<大学・研究機関など：3 機関>

(内訳：水質調査 3 機関)

- ・ 公益財団法人日本海事科学振興財団 船の科学館●
- ・ 東京海洋大学実習艇 ひよどり●
- ・ 国立研究開発法人 国立環境研究所 地域環境保全領域 海域環境研究室●

<地方公共団体：33 団体>

(内訳：水質調査 33 団体 生物調査 2 団体)

- ・ 埼玉県●
- ・ さいたま市●
- ・ 川越市●
- ・ 熊谷市●
- ・ 川口市●
- ・ 所沢市●
- ・ 春日部市●
- ・ 狭山市●
- ・ 草加市●
- ・ 越谷市●
- ・ 千葉県水産総合研究センター 東京湾漁業研究所●
- ・ 千葉県●
- ・ 千葉市●
- ・ 市川市●
- ・ 松戸市金ヶ作終末処理場●
- ・ 習志野市●
- ・ 袖ヶ浦市●
- ・ 東京都◆◆
- ・ 中央区●
- ・ 港区●
- ・ 江東区●
- ・ 北区●
- ・ 板橋区◆◆
- ・ 江戸川区●
- ・ 八王子市●
- ・ 町田市●
- ・ 国分寺市●
- ・ 神奈川県●
- ・ 神奈川県水産技術センター●
- ・ 横浜市港湾局●
- ・ 横浜市環境創造局●
- ・ 川崎市●
- ・ 横須賀市●

<国：8 機関>

(内訳：水質調査 7 機関 生物調査 4 機関)

- ・ 海上保安庁海洋情報部 大洋調査課●
- ・ 海上保安庁第三管区海上保安本部●
- ・ 関東地方整備局 京浜港湾事務所●
- ・ 関東地方整備局 港湾空港部●◆
- ・ 関東地方整備局 千葉港湾事務所●
- ・ 関東地方整備局 東京空港整備事務所●◆
- ・ 関東地方整備局 東京港湾事務所◆
- ・ 関東地方整備局 横浜港湾空港技術調査事務所●◆

令和4年度 生物調査一覧（実施日順・7月28日現在）

調査地点又は海域	調査予定時期	調査内容	主催者
多摩川河口（羽田空港脇）	7/12, 7/13, 7/15, 7/29 の 内2日	干潟・水生生物	大田区環境マイスターの会
横浜港内港地区	7月下旬、8月上旬	江戸前アサリ「わくわく」 調査、外来海洋生物観察会	関東地方整備局 横浜港湾 空港技術調査事務所
① 東京都内湾 ② 都内湾環境基準地点 8 地点ほか	① 8月～9月 ② 8月3, 4日	① 底生生物、魚類（稚魚、 成魚）、鳥類 ② 動植物プランクトン（上 位10種）	東京都
白子川2地点	7月～8月	河川調査	板橋区
横浜港みなとみらい地区 （臨港パーク潮入り池前）	8月上旬	潜水目視観察（藻類、魚介 類ほか）	関東地方整備局 港湾空港 部

横浜市海の公園	8月	曳網生物採集	株式会社 横浜八景島
① 東京湾内 6 地点 ② 東京湾内 6 地点	8月	① 底生生物の種別個体数、主な種の湿重量 ② 底生生物の種別個体数、主な種の湿重量、魚介類の目視観察	関東地方整備局 東京空港整備事務所
① 東京港内 2 地点 ② 東京港内 3 地点	8月中旬	① 付着生物調査 ② 動・植物プランクトン調査、底生生物調査、魚卵・稚仔魚	関東地方整備局 東京港湾事務所
東京湾・流域河川	8月～9月	多摩川河口干潟調査 野鳥海岸	ENEOS 株式会社川崎製油所

令和 4 年度 環境啓発活動等のイベント一覧（実施日順・7月 28 日現在）

開催場所	実施日	イベント名（活動内容）	主催者
製造所内の各部署	6 月	製造所環境月間の取り組み	旭化成株式会社 川崎製造所 環境安全部
東亜合成株式会社 川崎工場	6 月 20 日 予備日 21 日	構内一斉清掃	東亜合成株式会社 川崎工場 品質保証・環境保安課
株式会社日本触媒 川崎製造所	6 月 24 日	環境大会	株式会社日本触媒 川崎製造所
富津市下州海岸	6 月 25 日	環境月間特別清掃活動（富津海水浴場付近の清掃）	日本製鉄株式会社 技術開発本部 安全環境防災室
キッコーマングループ 野田市商工会	6 月 27～29 日	水循環：排水汚泥を使って地域を花いっぱい活動	キッコーマン株式会社 環境部

開催場所	実施日	イベント名（活動内容）	主催者
葛西海浜公園／西なぎさ	7月9日、 8月20日、 9月10日	西なぎさ発：東京里海エイド	DEXTE-K
習志野市茜浜海浜公園 周辺	7月17日	海辺の定例清掃等	習志野の海を守る会
瑞光橋公園ワンド	7月24日予定	当団体に製作したボートに乗船して 貰い、川の水に直接触れて貰い、感触 を感じて貰う	川はともだち
調布市内の多摩川（五 本松公園付近）	7月31日 8月11日	多摩川の魚観察会	調布市 環境政策課
海老取川河口干潟	9月中	羽田干潟自然観察会	大田区環境マイスターの会

横浜港大さん橋ホール	10月15日(土) ～16日(日)	東京湾大感謝祭 2022 (市民や企業、団体と国や自治体が ともに、海を起点にライフスタイル の転換を考え、行動するきっかけを 提供する場として開催しています)	東京湾大感謝祭実行委員会
------------	----------------------	--	--------------